

2学期 始業式の話

おはようございます。

いつもより短い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。

みなさんが、元気に学校に来てくれて、校長先生は本当にうれしいです。よかったなと思いました。

昨日まで、校長先生の気持ちは、いろいろなことで不安でいっぱいでした。どうしたらいいのかなと悩むことばかりでした。

しかし、今朝、みなさんが元気に登校してくる様子を見たら、みなさんから元気をもらったような気持ちになり、ファイトが出てきました。

さて、2学期の始まりにみなさんにお話ししておきたいことは、「学校で勉強すること」「友達と過ごすこと」「先生に教えてもらうこと」などを、大切に大事にして生活してほしいと願っています。

どれも、当たり前のようなことです。これらのことは、今朝、「いってらっしゃい。」とみなさんを送り出してくださったお家の皆さんも地域の皆さんも、同じ願いだと思えます。

「やればできるは魔法の合言葉」のように、自分自身が一歩でも前に進み、みんなと力を合わせる気持ちがあれば、きっとできるようになります。

1学期にお話しした「新しい相川小学校を創ること」は、このように、当たり前のことができるようになることであり、そのためには、自分の力と、みんなの力をあわせることが必要です。つまり、2学期は、1人1人の努力だけでなく、仲間やクラス全体の努力が大切です。

8月・9月・10月・11月・12月と長い2学期になります。健康には、気を付けて、毎日、元気に学校に来てください。そして、成長してください。2学期でのみなさんのがんばりに期待しています。

これで、校長先生のお話は終わります。一生懸命に聞いてくれて、ありがとうございました。

令和2年8月18日